様式2

令和4年度　宮城県柴田高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点	かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす		かかわる	もとめる	はたす
各教科指導目標	国語	○	○	○	地理歴史		○		公民		○	○	数学		○	○	理科		○	○
	様々な文章を読む力を養い，ものの見方・感じ方を深めながら，物事を主体的に考える態度を身につける。また適切に表現し，伝達・議論し合う力を育てる。				現代の世界や我が国の成り立ちを学び，地理的な差異をふまえた文化の理解と尊重を深め，国際社会に積極的に貢献する資質を養う。				現代の社会のしくみについて理解を深め，自己のあり方生き方を考えて，他者を尊重し，主体的に社会に貢献する公民的資質を養う。				数学的な教材に触れることで，直観力を鍛え，論理的な思考により，どのような問題に対しても冷静に考える姿勢を養う。				自然界における規則性・法則性を学ぶとともに，自然環境に対する観点を養い，地球人の一員としての資質を養う。			
	保健体育	○	○		芸術	○	○		外国語	○		○	家庭	○		○	情報	○		○
	生涯に渡ってスポーツに親しみ，自らの心と体の健康を適切に管理，改善していく資質や能力を育てる。				多様な芸術活動を通じて芸術を深く味わう心情を育成するとともに，自己表現の充実をめざす。				外国語を通して，異文化理解を深め，外国の文化に対する関心を強めるとともに，言語を用いて積極的にコミュニケーションを図ろうとする能力を養う。				ライフプランを展望する力，生涯を見通して生活を考える力や生活の実践力を身に付ける。生活理論と実験・実習を通して生活の実践力をつける。				情報に関する科学的な見方や考え方を養い，社会の中で果たしている役割や影響を理解させ，情報化の進展に主体的に対応できる能力と態度を育てる。			

学年共通		かかわる	もとめる	はたす
指導内容	①あいさつの励行	◎		
	②朝自習の徹底		○	
	③清掃活動の徹底	○		◎
	④清楚な身だしなみ			◎
	⑤週末課題の提出		○	◎
	⑥校歌斉唱	○		◎

各学年指導目標	
1年	○新しい環境に適応し，規則正しい生活習慣を身につける。 ○規範意識を高め，集団の中で自己の役割を積極的に果たす。 ○意欲的に学習や競技力の向上に取り組む姿勢を身につける。 ○さまざまな情報を求め，自分の進路について暫定的に決定する。
2年	○自律性を高め，自他の差異を認めつつ良い人間関係を構築する。 ○学習活動を通して，自らの職業観・勤労観を深める。 ○卒業後を視野に入れ，多角的・多面的に進路情報を集め検討する ○進路希望をより具体化し，実現の条件や課題を理解，検討する。
3年	○自分の能力，適性を的確に判断し，卒業後の進路を決定する。 ○自己実現と社会貢献のために取り組むべき課題を見つけ，実行する。 ○理想と現実の葛藤を通して，困難克服のスキルを身につける。

	指導内容	ねらい	指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす
1年	各種オリエンテーション	高校生活を展望し，種々の活動において目標を持ちながら取り組んでいく心構えを身につける。	特別活動	4月	3		○	
	進路適性検査・結果の考察	進路適性検査を通じて自己の興味・適性を考え，職業や学問と関連づける。	総合探究	5～7月	2		◎	
	各種進路行事 （講話・セミナー・ガイダンス）	様々な職業分野・学問分野について知識・情報を得，職業観・価値観を養いながら、進路選択の目標設定の参考とする。	特別活動	10～3月	6	○	◎	○
	先輩の進路選択に学ぶ （進路体験講話）	先輩の経験談を聞き，進路についての考えを深め，目標実現の手がかりとする。	特別活動	2月	2	○	◎	
2年	進路適性検査の実施と結果の考察	進路適性検査を通じて自己の能力・適性を考え，　職業や学問と関連づける。	総合探究	5～7月	2		◎	
	各種進路行事 （講話・セミナー・ガイダンス）	自己が志望する職業分野・学問分野に対する知識・情報を自ら求め，職業観・価値観を養いながら具体的な進路選択の目標を設定する。	総合的な探究 LHR	11月	6	◎	◎	○
	探究活動報告会	総合的な探究の時間での活動を報告することにより，自己の取り組みを再確認するとともに，他者の発表から学ぶ。	総合探究	2月	3	○	○	○
	先輩の進路選択に学ぶ （進路体験講話）	先輩の経験談を聞き，進路についての考えを深め，目標実現の手がかりとする	特別活動	2月	2	○	◎	
3年	進路分野別集会	進路希望分野ごとに，進路目標実現までに必要な手続きと情報を得る。	LHR	4～6月	5		◎	
	作文・小論文講座	作文・小論文試験の概要を知り，自己の考えをまとめ，それを適切に表現するための技法を学ぶ。	LHR	5月	2	○	◎	
	進路講話	卒業後の進路に向けた講話を受講する。	LHR	12～2月	2		○	
				合計時数	35			